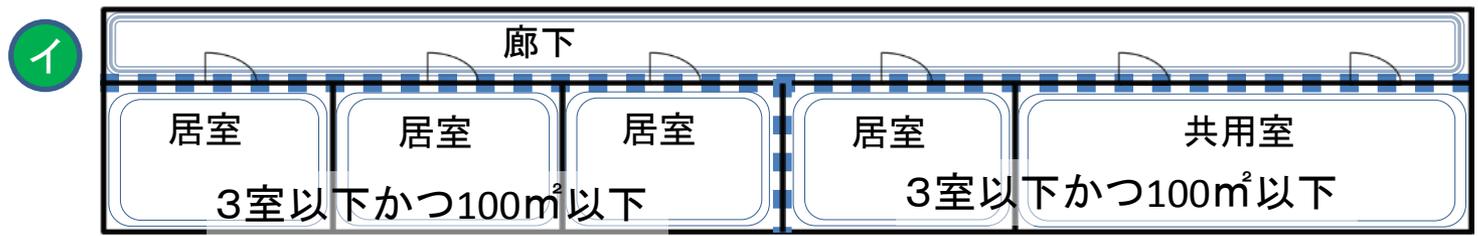
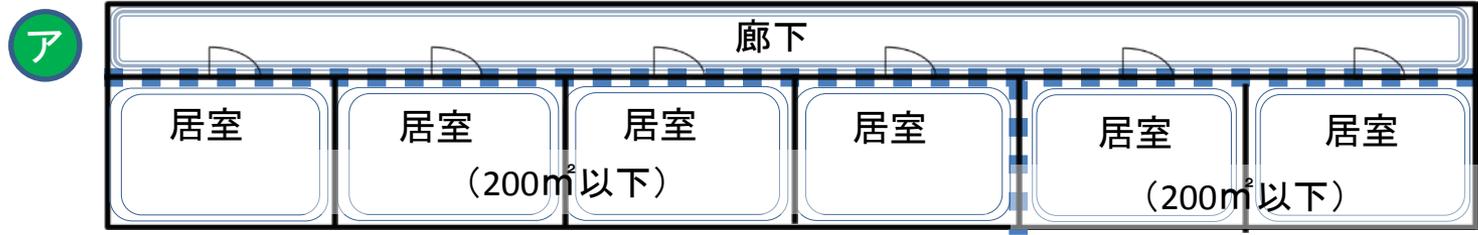


ア イ 消防法施行規則第12条の2「第1項第1号」の構造

防火対象物全体が構造要件に適合することでスプリンクラー設備を要しない。

	防火区画			内装	
	区画部分	区画の面積	区画の扉	避難経路	その他
ア 1000㎡以上 6000㎡未満	耐火構造 居室を区画	200㎡以下ごと	特定防火設備	準不燃	難燃
イ 1000㎡未満	準耐火構造 3室以下ごと	100㎡以下ごと	防火設備		



防火区画 ■■■■ 準不燃材料 難燃材料

第2項
柱書

- 100㎡未満であること
- 入所者が利用する居室が避難階のみ
- 単一用途

平屋建	1F(避難階)			
	居室	居室	共用室	従業員室
平屋建以外(傾斜地)	居室		2F(避難階)	
	1F(避難階)		共用室	従業員室

防火区画を要さない+居室(共用室を含む)の数を問わない

第2項
第1号

I 内装不燃化

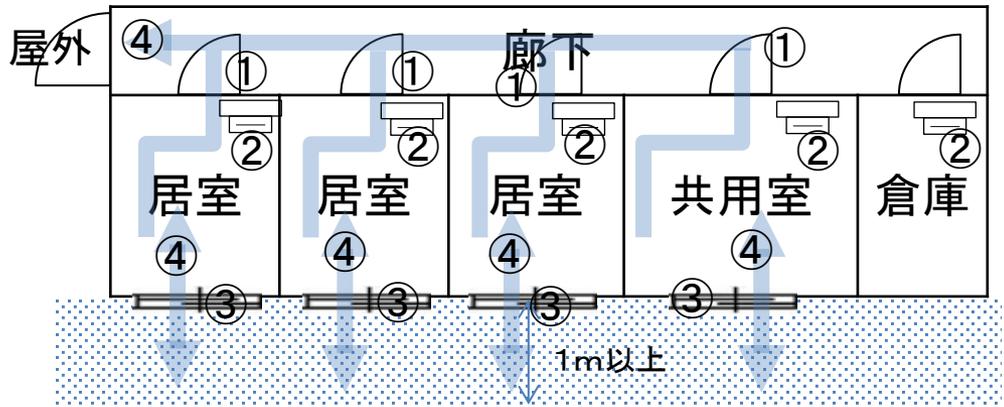
- 避難経路を準不燃材料
- その他の部分を難燃材料



第2項
第2号

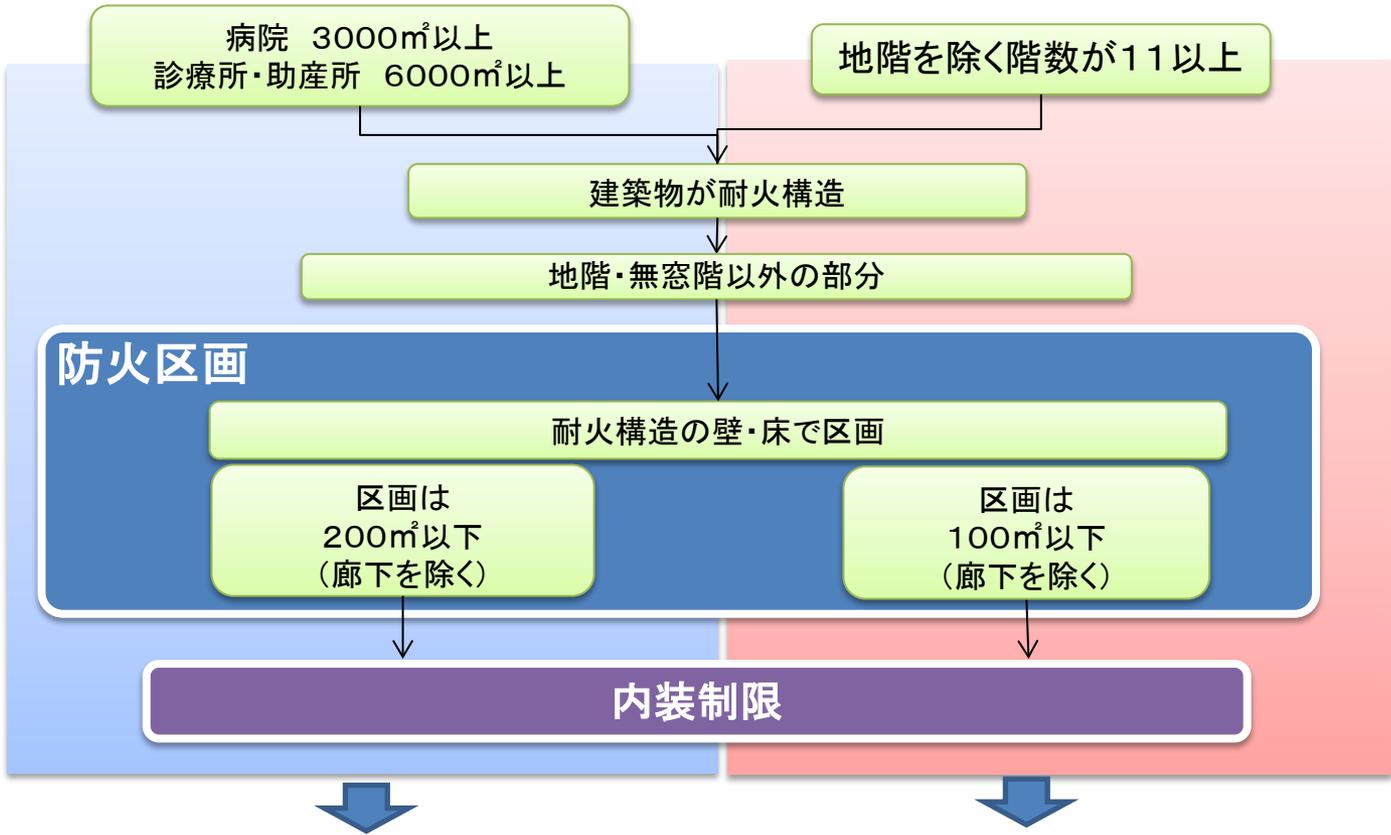
II 内装不燃化を要しない

- ①居室区画(扉は自動閉鎖)
- ②煙感知器
- ③各居室の開口部
 - ・屋内外から容易に開放
 - ・幅員1メートル以上の空地に面する
 - ・避難できる大きさ等
- ④2方向避難が確保されている
- ⑤火災の影響の少ない時間内に屋外へ避難できること



参考

現行の病院・診療所・助産所におけるスプリンクラー設備を設置することを要しない構造（消防法施行規則第13条第2項）



区画・内装の部分の面積をスプリンクラー設備設置対象面積から除外し、3000㎡又は6000㎡以上であれば、区画・内装以外の部分に設置

区画・内装の部分以外の部分に設置